



2023
5月4日・5日・6日

Beethoven
三菱地所

T I F

Tokyo International Forum Annual Report

2023

東京国際フォーラム年次報告書

社長挨拶

平素より、弊社事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京国際フォーラムは、1997年1月に旧都庁舎跡地に開館し、多目的ホールや劇場型のホール、大小様々な会議室など、エンターテインメントから国際会議まで様々な用途に応える空間を提供し、開業以来9万件を超える催事をサポートさせていただきました。この「貸館事業」と併せて、地域の賑わいを創出する数々の「主催事業」を実施し、日本の経済・文化の中心である大手町・丸の内・有楽町地域のまちづくりの一翼を担ってまいりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大は、人々のライフスタイルや企業活動に多大な影響を及ぼし、これにより催事を取り巻く環境も大変厳しいものとなり、弊社の経営環境も一変しました。2023年5月からは新型コロナが5類に移行し、催事需要は緩やかに回復してきているものの、新たなコンベンションセンター・音楽関連施設等の増加や企業系催事需要がまだ回復半ばであることに加え、物価や人件費の高騰等が影響するなど、引き続き厳しい経営状況が続いております。

コロナ禍で催事ニーズも変化してきており、弊社はそのニーズを的確に捉え、案内誘導・クロークなどのホールサービス、舞台・音響・照明などの舞台技術サービス、設営サービスなど、多様で質の高いサービスを提供するとともに、オンライン配信やハイブリッド開催など新たなニーズにも対応してまいりました。

また、主催事業については、4年ぶりに「ラ・フォル・ジュルネTOKYO」を開催したほか、「東京味わいフェスタ」、「J-CULTURE FEST」や「大丸有SDGs ACT5」に関する様々な催事を開催し、地域や社会に貢献する弊社の使命を果たしております。

2023年度は、コロナ禍から立ち上がって前進し、一層の成長を目指すために、策定した「第7次中期経営計画」の初年度となっておりますが、全社一丸となって「挑戦」することで取組を進め、営業収益の向上・経費の節減等により、当初計画よりも前倒しで経営改善を図っております。今後も改修工事に伴う断続的な休館など制約がある中、「挑戦」を継続し、大丸有エリアの産業・文化の中心拠点として更なるプレゼンスを向上させ、これからの弊社の発展につなげてまいります。

今後とも、弊社の事業活動に対し、ご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **中嶋 正宏**



会社概要 (2024年4月1日現在)

名称 株式会社東京国際フォーラム
 (英文名称: Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地 東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日 2003年4月4日
主要事業 ①東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営
 ②東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営
 ③国際交流促進等のための催事の企画、制作、実施及びその受託
 ④その他上記に付帯する一切の業務
代表者 代表取締役社長 中嶋 正宏
資本金 4億9000万円

経営理念

東京国際フォーラム(Tokyo International Forum)は、リーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

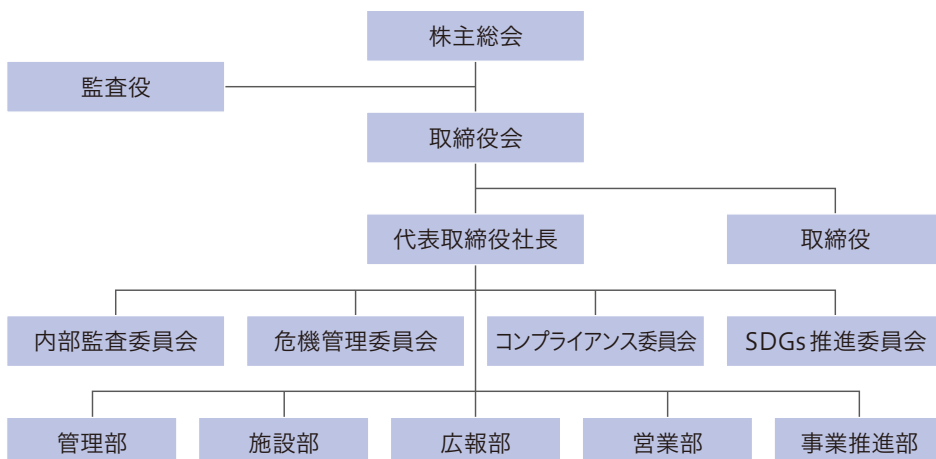
経営指針

- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町」地区の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

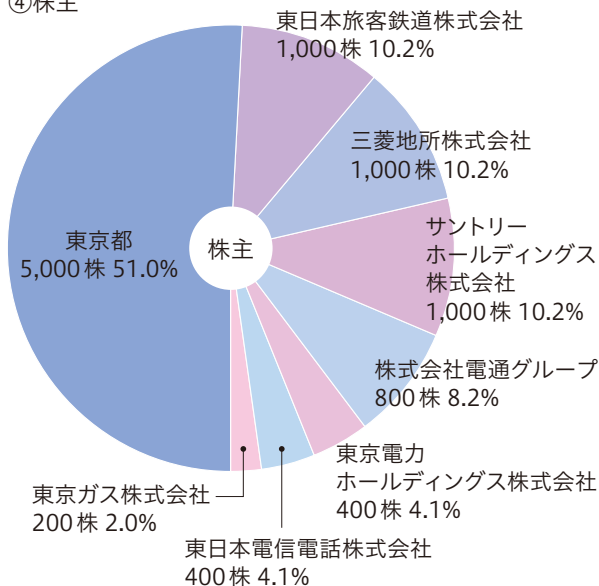
代表取締役社長 中嶋 正宏
 常務取締役 岡安 雅人
 取締役 近藤 慶太
 監査役 中島 真介
 監査役 宮嶋 和夫
 常勤従業員 56人

組織概略図



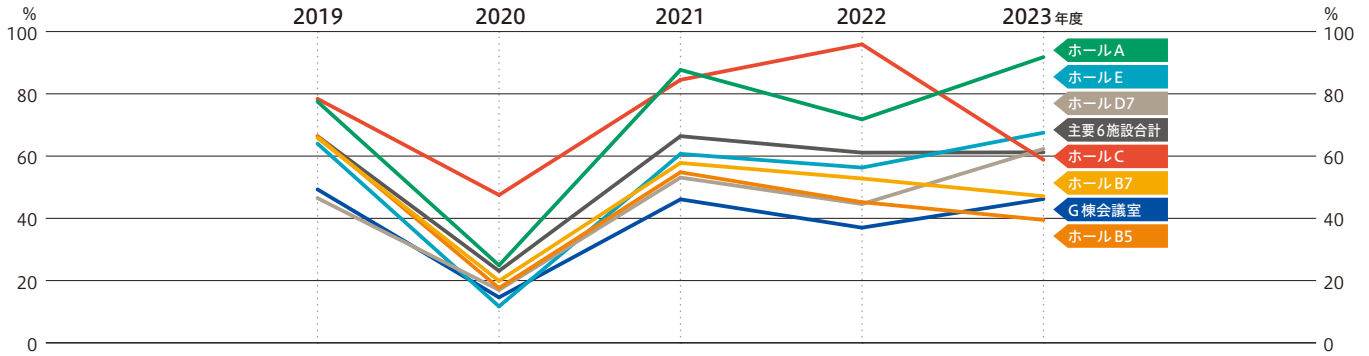
株式の状況

- ①会社が発行する株式の総数 9,800株
- ②発行済株式総数 9,800株
- ③株主数 8名
- ④株主



施設稼働状況

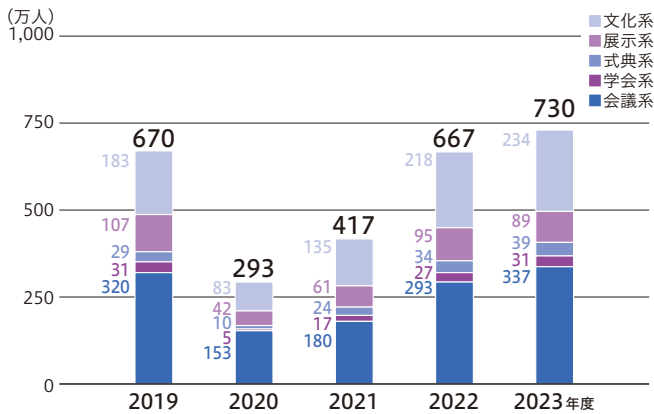
東京国際フォーラム施設稼働状況



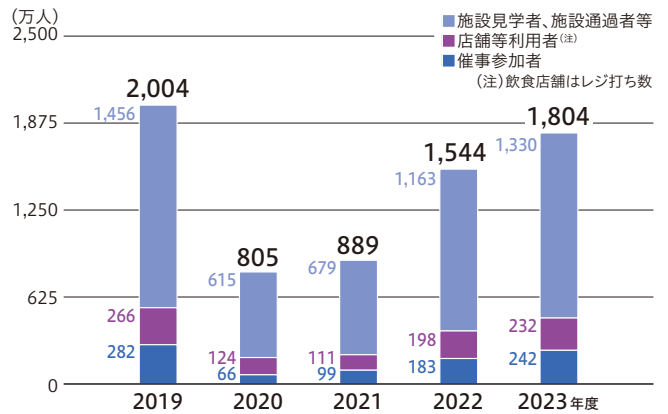
	2019	2020	2021	2022	2023年度
ホールA	77.5	24.9	87.7	71.8	91.8
ホールB7	65.8	19.9	57.8	52.8	47.1
ホールB5	66.4	17.6	54.8	45.2	39.5
ホールC	78.4	47.5	84.5	95.9	58.8
ホールD7	46.5	17.0	53.1	44.6	62.3
ホールE	64.0	11.7	60.7	56.3	67.5
主要6施設合計	66.4	23.1	66.4	61.1	61.2
G棟会議室	49.3	14.6	46.1	37.0	46.2

(注) ● 主要6施設: ホールA、B7、B5、C、D7、E ● G棟会議室: G棟31室
 ● 稼働率計算法: 利用日数÷(365または366日-点検日数<年間24日>) 大規模修繕等による販売不可能日は控除していません

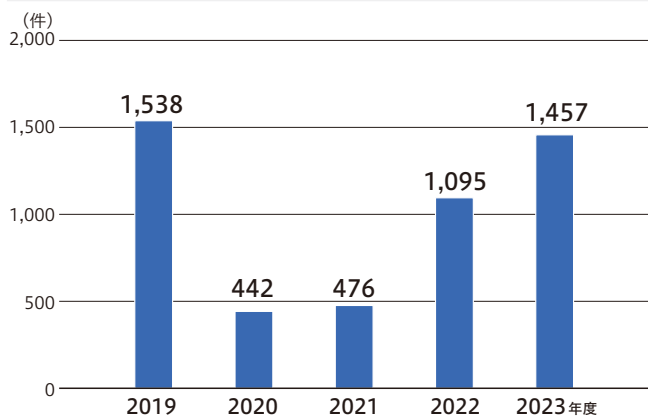
主要ホール利用種別催事件数の推移



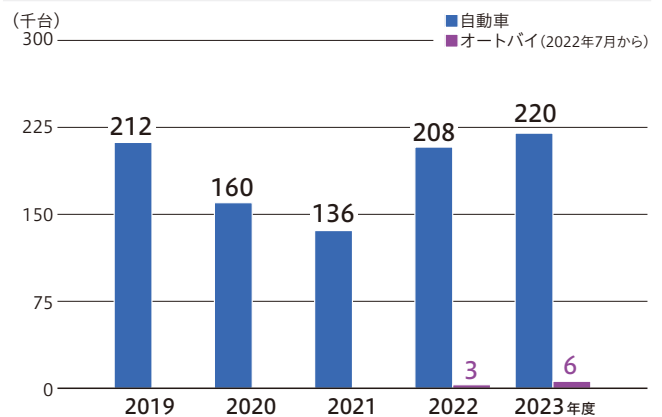
来館者延人数(推定値)の推移



会議室単独利用催事件数の推移



駐車場利用台数の推移



2023年度に開催された主な催事

Tokyo International Forum Annual Report 2023

区分	催事名	会期	会場
会議系	企業の社内事例とホンを聞く！ 「ぶっちゃけLGBTQへの取り組み“ここ”に悩んでいます」	23/6/29	D1
	HR SUCCESS SUMMIT 2023	23/7/6	E, LG, 地
	WebX(ウェブエックス)	23/7/25 ~ 23/7/26	B7, B5, D7, D5, E, LG, 地
	プレジデント社創業60周年記念 未来創造フェスティバル	23/9/24 ~ 23/9/26	B7, B5, 地
	Canon EXPO 2023	23/10/17	A, B7, B5, C
学会系	ヒューマンライツ・フェスタ東京2023	23/11/25 ~ 23/11/26	D7, D5, D1, LG
	第8回サステナブル・ブランド国際会議2024 東京・丸の内	24/2/21 ~ 24/2/22	D7, D5, D1, E, LG, 会
	第127回日本眼科学会総会	23/4/6 ~ 23/4/9	Aを除く全館
	第120回日本内科学会総会・講演会	23/4/13 ~ 23/4/16	A, B7, B5, C, E, 会
	第31回日本医学会総会2023 東京	23/4/20 ~ 23/4/23	全館
	第63回日本呼吸器学会学術講演会	23/4/28 ~ 23/4/30	B7, B5, C, D7, D5, D1, E, LG, 会
	第75回日本産科婦人科学会学術講演会	23/5/12 ~ 23/5/14	Aを除く全館
	第27回日本看護管理学会学術集会	23/8/25 ~ 23/8/26	全館
	第77回日本臨床眼科学会	23/10/6 ~ 23/10/9	Aを除く全館
	第85回日本血液学会学術集会	23/10/13 ~ 23/10/15	Aを除く全館
式典系	第72回日本アレルギー学会学術大会	23/10/20 ~ 23/10/22	B7, B5, D7, D5, D1, E, 会
	第46回日本造血・免疫細胞療法学会総会	24/3/21 ~ 24/3/23	Aを除く全館
	松本零士先生 お別れの会	23/6/3	B7, B5, 地
	東京女学館広尾移転100周年記念式典	23/9/11	A
	第72回全国漁港漁場大会	23/10/18	C, 会
	全国連合小学校長会75周年記念式典・ 第75回全国連合小学校長会研究協議会東京大会	23/10/19 ~ 23/10/20	A, 会
	JAPAN eSPORTS AWARDS	24/1/25	A, E2
	ものづくり・匠の技の祭典 2023	23/8/4 ~ 23/8/6	E, 地
	グローバルフェスタJAPAN2023	23/9/30 ~ 23/10/1	E2, LG
	FIT2023(金融国際情報技術展)	23/10/26 ~ 23/10/27	B7, B5, C, D7, D5, E, LG, 会
展示系	東京味わいフェスタ 2023 (TASTE of TOKYO)	23/10/27 ~ 23/10/29	地
	TOKYO FASHION CROSSING	23/11/6	E, LG
	組合まつり in TOKYO ~ 技と食の祭典! ~	23/11/8 ~ 23/11/9	E
	大丸有SDGs ACT5「E&J」フェス!「集まれ未来のアタリマエ D&Iをみんなで一歩前に進めるフェス	23/11/11	地, D7
	SUPER BOX 2023	23/11/15 ~ 23/11/17	E, D5
	TOKYO 周獲祭 2023	23/11/18 ~ 23/11/19	D1, 地
	下水道グラフィックデザインコンテスト	23/12/8 ~ 23/12/9	LG
	第63回全国矯正展(全国刑務所作業製品展示即売会)	23/12/9 ~ 23/12/10	E
	ONE TAIYO EXPO	23/12/22 ~ 23/12/23	E, LG
	J-CULTURE FEST presents 企画展 「よそほひの源氏物語~紫式部が現代へ綴る美へのかけはし~」	24/1/3 ~ 24/1/7	D5
文化系	docomo Open House'24	24/1/15 ~ 24/1/18	E
	ライフ・ワーク・バランスEXPO 東京2024	24/2/8	E1
	いしかわ伝統工芸フェア2024	24/2/16 ~ 24/2/18	LG
	WORKMAN 2024 年春夏新製品発表会	24/2/18	E
	アートフェア東京 2024	24/3/7 ~ 24/3/10	E, LG
	フジコ・ヘミング ピアノ ソロ コンサート	23/5/1	C
	ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2023「ベートーヴェン」	23/5/4 ~ 23/5/6	全館
	テレビ朝日番組イベント「生キョコロヒー 2023 春~自覚と責任の5000席~」	23/5/7	A
	椎名林檎 椎名林檎と彼奴等と知る諸行無常	23/5/9 ~ 23/5/10	A
	Seiko Presents Sound Inn S 100回記念フェス ~音楽は時を越えて~	23/6/28	C
KINGDOM キングダム 運命の炎 WORLD PREMIER EVENT	23/7/4	A	
~売野雅勇 作詞活動40周年記念 オフィシャル・プロジェクト~ MIND CIRCUS SPECIAL SHOW「それでも、世界は、美しい」	23/7/15	A	
日向坂46「影山優佳 卒業セレモニー」	23/7/19	A	
ブロードウェイミュージカル『ピーター・パン』	23/7/25 ~ 23/8/2	C	
SWAN LAKE ON WATER ~ついに、ほんとうの水を得た『白鳥の湖』	23/8/10 ~ 23/8/13	A	
ミュージカル『ファントム』	23/8/14 ~ 23/9/10	C	
ディズニープロードウェイ・ヒッツ feat. アラン・メンケン	23/8/16 ~ 23/8/18	A	
伊藤 蘭 50th Anniversary Tour ~Started from Candies~ Celebration day!	23/9/2	A	
大丸有SDGs映画祭2023	23/9/21	D7	
丸の内 Shall We コンサート	23/9/26	D7	
ボストン・ポップス on the Tour 2023	23/10/6 ~ 23/10/8	A	
ジョン・ウィリアムズ・トリビュート 日本公演	23/10/6 ~ 23/10/8	A	
「イル・ディーヴォ」コンサート	23/11/13	A	
カウントダウン ミュージカルコンサート 2023-2024	23/12/31 ~ 24/1/1	A	
J-CULTURE FEST presents 詩楽劇『沙羅の光』	24/1/3 ~ 24/1/7	D7	
【FC限定公演】Mrs. GREEN APPLE 2023-2024 FC TOUR “The White Lounge”	24/2/6 ~ 24/2/7	A	

会場名称
A : ホールA
B7 : ホールB7
B5 : ホールB5
C : ホールC
D7 : ホールD7
D5 : ホールD5
D1 : ホールD1
会 : 会議室
E : ホールE(全面)
E1 : ホールE(1)
E2 : ホールE(2)
LG : ロビーギャラリー
GL : ラウンジ
地 : 地上広場

主催事業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域に賑わいをもたらし、都民や社会へ貢献する主催事業を積極的に展開しています。

ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2023

フランスのナント市で誕生したクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」を2005年に日本で初めて開催したのは東京国際フォーラムでした。「一流の演奏を低料金で気軽に楽しんでいただき、クラシック音楽を支える新たな聴衆を開拓したい」というアーティストック・ディレクターのルネ・マルタンの理念に基づき、毎年異なるテーマで朝から夜まで約45分のコンサートを複数会場で繰り広げ、0歳の赤ちゃんからクラシック通まで楽しめるというユニークなコンセプトは多くの方々に驚きと感動をもって受け入れられました。東京国際フォーラム館内だけでなく、街全体に音楽があふれるゴールデン・ウィークの風物詩として15年間にわたって親しまれ、2019年までに延べ866万人が来場する世界最大級の音楽祭に発展してまいりました。

しかしながら、ベートーヴェン生誕250周年の2020年、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受けてやむなく中止することとなり、その後2021/2022年も開催を断念せざるを得ませんでした。

この間、様々な困難に直面してまいりましたが、これまで音楽祭を支えていただいた皆様に感謝を表明し、再び街に賑わいを取り

戻すためにラ・フォル・ジュルネは不可欠な存在と確信し、関係者の方々と協力しながら検討を重ね、多くのご支援のもとで2023年に復活開催することができました。

4年ぶりの開催となった2023年のテーマは、やっぱり「Beethoven - ベートーヴェン」!

交響曲やピアノ協奏曲など傑作の数々をはじめ、ベートーヴェンのオマージュ作品など、ラ・フォル・ジュルネならではの独創的なプログラムが奏でられ、街全体がかつてのように賑わう中、開催前の見込みを大幅に上回る約18万人のご来場者に“ベートーヴェン三昧”の特別な3日間を堪能いただきました。

主催：ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2023運営委員会
(三菱地所/東京国際フォーラム/KAJIMOTO)
会期：2023年5月4日～5月6日
会場：東京国際フォーラム、周辺エリア
(大手町・丸の内・有楽町、東京駅、京橋、銀座、日本橋、日比谷)
来場者数：約18万人(延べ人数)
出演者総数：1,247人(うち有料公演 海外32人、国内727人 計759人)
総公演回数：184公演(うち有料公演 65公演)
チケット販売数：86,542枚



J-CULTURE FEST 2024

日本文化に親しみ、新たな価値発見の機会を提供することを目的に、開館20周年記念事業として2016年度にスタートした「J-CULTURE FEST」に「よそほひ・和心・初詣」は8回目の開催となりました。

2024年は「源氏物語」をテーマに詩楽劇「沙羅の光」と企画展「よそほひの源氏物語」を実施しました。

「沙羅の光」は源氏物語で詠まれた和歌を、舞や歌、語りで聴かせ、光源氏と心を通わせた女性たちの姿を描く詩楽絵巻として構成し、二十五絃箏・胡弓、箏(ひちりぎ)・笙(しょう)などの和楽器演奏の調べにのせて、和歌の朗読、日本舞踊などを豪華絢爛な平安装束を身にまとった出演者が繰り広げました。

源氏物語の中で平安貴族たちが身に着ける装束の描写は、季節の折々や心情を反映し、和歌とともに源氏物語の根幹を形成する美意識として後の世に大きな影響を与えてきました。「よそほひの源氏物語」ではこれらの装束の描写が際立つシーンを抽出し、作者の紫式部が物語に込めた王朝文化の「装い」の美意識を、視覚的に再現した模型展示等によって現代へ継ぐ美へのかけはしとして表現しました。



主催：井筒東京／井筒企画／東京国際フォーラム
 会期：2024年1月3日～1月7日
 会場：ホールD7(沙羅の光)／ホールD5(よそほひの源氏物語)
 来場者数：4,537人(延べ人数)
 出演者(沙羅の光)：紅ゆずる／井上小百合／日野真一郎／尾上菊之丞

東京都との共催事業

東京味わいフェスタ2023 (TASTE OF TOKYO)

東京味わいフェスタは、丸の内・日比谷・有楽町・豊洲の各エリアにおいて、新鮮で高品質な東京産食材を使った料理を味わい、体験することで「農」や「食」の多彩な魅力を発見し、その魅力を国内外に発信するイベントです。

東京国際フォーラムは東京の農業の魅力と日本各地の名産品に出会える有楽町エリアとして参画し、東京都農業祭との連携企画、東京農業の魅力を発見する“東京やさい畑”体験、東京産食材を用いたキッチンカー、日本酒、ビールなど日本各地のお酒の提供、特設ステージでのパフォーマンスなどで地域の賑わいに貢献しました。



主催：東京都、東京味わいフェスタ2023実行委員会
 会期：2023年10月27日～10月29日
 会場：地上広場
 来場者数：56,882人(有楽町エリア)

地域協力の取組

OPEN CITY MARUNOUCHI 2023 (オープンシティ丸の内)

「OPEN CITY MARUNOUCHI」は、日本有数のオフィス街である大手町・丸の内・有楽町地区の知られざる魅力を発見するまち歩きツアーイベントです。普段は立ち入れない場所に足を踏み入れ、ここでしか聞けない歴史の舞台裏を学び、最新のサステナブルなビジネスマインドにも触れることができる、25のプログラムが用意されました。

東京国際フォーラムでは、写真家の大杉隼平氏と一緒に「あなただけの一枚」を撮るフォトツアー「写真家 大杉隼平と巡る東京国際フォーラム -撮ることで伝える大切なこと-」を実施しました。撮影された写真は、大杉さんがひとり1点ずつセレクトし、後日東京国際フォーラム公式ウェブサイトにて写真ギャラリーとして掲載しました。



主催：OPEN CITY MARUNOUCHI実行委員会
 (大丸有まちづくり協議会)
 会期：2023年9月8日～9月9日
 写真ギャラリー：https://www.t-i-forum.co.jp/about/building/

都心型 MICE の取組

東京国際フォーラムは日本有数のコンベンション&アートセンターとして、日本・東京の MICE 誘致と開催の中核的役割を担っています。

東京国際フォーラムが位置する丸の内は、日本のビジネスの中心であり、近年は文化・観光エリアとしての魅力も高まっています。東京国際フォーラムは、その北側にある東京駅と、南側にある JR 有楽町駅・東京メトロ有楽町駅との間を地下通路で直結されています。鉄道だけでなく羽田空港からは約 30 分、成田空港からは約 1 時間と、空路によるアクセスも大変良好です。また、東京国際フォーラム周辺には、国際的なラグジュアリーホテルからリーズナブルなビジネスホテルまで、数多く

の宿泊施設があります。

緑豊かな皇居外苑、ショッピングエリアとして世界的にも名高い銀座、日比谷の劇場街なども徒歩圏内にあり、東京国際フォーラムのある場所は、まさに東京の魅力が凝縮された最高の場所です。

ビジネス・観光・商業施設・宿泊などの様々な施設・役割が集積されたエリア全体の機能と、東京国際フォーラムのコンベンション&アートセンターとしての高い機能とを連携させることにより、高付加価値の MICE 環境をエリア全体で提供する「都心型 MICE」の中核として、弊社は東京都や地域と連携しながら国際規模の MICE 誘致・開催に取り組んでいます。

※ MICE(マイス)とは…企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った造語で、これらのビジネスイベントの総称です。

MICE 事例 ① WebX

WebX(ウェブエックス)とは、国内最大の暗号資産(仮想通貨)メディア CoinPost が企画・運営し、国内外の主要プレイヤー、スタートアップ、企業、投資家、メディア、一般来場者等が一堂に会するアジア最大級の Web3 カンファレンスです。第 1 回目の開催となった今回は、Web3 の最新技術やトレンドについて、国内外の著名なスピーカーによる講演やパネルディスカッションが行われたほか、スタートアップ企業によるピッチイベントや、投資家との交流会も開催されました。

会 期：2023 年 7 月 25 日～26 日
会 場：ホール B7、B5、D7、D5、E、ロビーギャラリー、地上広場
来場者数：16,500 名(うち海外からの参加者 3 割、40 か国)



MICE 事例 ② 第 8 回 サステナブル・ブランド国際会議 2024 東京・丸の内

日本では 8 回目の開催となった「サステナブル・ブランド国際会議」は世界 10 か国で開催されており、サステナビリティに関与するリーダーが集うアジア最大級のコミュニティとして独自のポジションを築いています。2 年連続の東京開催となった今回は、「REGENERATING LOCAL ここから始める。未来をつくる。」をテーマに、主要会場(東京国際フォーラム)のみに留まらず、丸の内のビジネスコミュニティとの相互接続を図り、よりレジリエントで再生可能な経済の実現する方法を探るための様々なプログラムが展開されました。

会 期：2024 年 2 月 21 日～22 日
会 場：ホール E、D7、D5、D1、ロビーギャラリー、会議室
参加者数：4,927 名



大規模改修工事

東京国際フォーラムは、日々の点検、修繕、清掃等を通じて最良の状態ですべてのサービスを提供することに努めてきました。質の高いサービスを維持・向上させていくため、2023年度から10カ年をかけた中期保全計画を実施します。この改修工事は、技術やニーズの変化に応じてお客様の利便性を向上させていただきだけでなく、安全・安心の確保、ユニバーサルデザインの推進、将来的なコスト削減、環境負荷の低減を図ることも目的としています。

2023年度の主な工事

●ホールC

約4か月半休館し改修工事を実施しました。コンサートや学術会議をはじめ幅広い用途でご利用いただくホールCでは、床カーペットを更新することにより美観向上及び歩行感覚の改善を行うとともに、安全性の向上および確保のため、天井内改修を実施しました。また、舞台照明器具及び操作卓を更新したことにより、照度アップはもとより、さらに多様な演出が可能となりました。



ホールC

●ホールB7、ホールB5

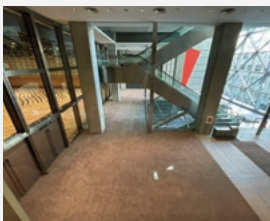
約4か月半休館し改修工事を実施しました。会議から展示会など、各種催し物に対応できるためニーズの高い平土間形式のホールB7、ホールB5では、床カーペットを更新することにより美観向上及び歩行感覚の改善を行うとともに、安全性の向上および確保のため、天井内改修を実施しました。照明器具更新により、照度アップを実現しました。また、壁のコンセントを新設・更新することにより、使い勝手の向上を図っています。



ホールB7



ホールB5床カーペット更新



B5ロビー床カーペット更新

●その他

●空調機

各所の空調機を更新することにより、快適性の確保はもとより、環境に配慮した省エネ化を図りました。

●エスカレーター

人の有無を判断して低速運転を行う機能導入により省エネ化を図りました。

●駐車場精算機

電子マネー利用が可能となり、利便性が向上しました。



エスカレーター



エアハンドリングユニット 駐車場精算機

各種訓練の実施

社員、常駐協力会社、テナント勤務者で編成するオールTIFの自衛消防隊を組織し、警察・消防等の関係機関と連携・協力して、定期的に各種訓練を重ね、対応能力の向上を図っています。また、営業部主催のイベント防災実践講習会を通じ、主催者との連携・協力を進めています。



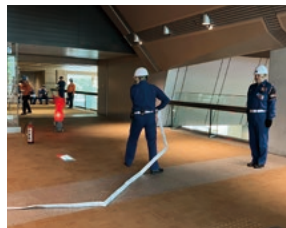
テロ対策訓練



水防訓練(止水板設置訓練)



自衛消防訓練(審査会参加)



自衛消防訓練(総合消防訓練)



普通救命講習



イベント防災実践講習会

SDGsへの取組 — 集いを喜びに —

経営理念とSDGs

東京国際フォーラムは、経営理念「感動創造企業」の実践を通じて企業価値の向上を目指しながら、持続可能な開発目標の世界的な取り組みである「SDGs」に貢献し、社会的な課題の解決を図っていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

経営理念「感動創造企業」の実績

リーディング・コンベンション&アートセンター

東京と日本の「いま」がわかる
オンリーワンブランド

喜びと満足をお客様と分かち合う

魅力あるまちづくりの核として
地域社会に貢献

高い透明性と高付加価値を創造

情報発信拠点

社員行動指針「感動への第一歩」

挑戦・サービス精神・コミュニケーション・クリーンな環境・ルールの遵守

4つの重点分野の取り組みについて

東京国際フォーラムは、「環境」「地域貢献」「安全安心」「ガバナンス」の視点から企業活動を通じて主要課題に取り組むことで、SDGs達成に貢献していきます。

環境	地域貢献	安全安心	ガバナンス
<p>脱炭素・循環型社会を目指して</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 東京水 まちなか水飲栓の設置 ● 太陽熱集熱システム ● 太陽光発電システム ● 照明・空調設備などの省エネルギー化 ● エネルギー管理システム ● 生ゴミリサイクル 	<p>互いに高めあい、共に成長する、パートナーを目指して</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 主催・共催事業の開催 ● 大丸有 SDGs ACT5 への加盟 ● 千代田区における各種社会活動への積極的な参加 ● 外国人観光案内窓口 	<p>持続可能な社会づくりに貢献できる企業を目指して</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● バリアフリー設備の充実化 ● TOKYO 2020 アクセシビリティガイドラインへの対応 ● 一時滞在施設としての帰宅困難者受入環境整備 ● 自衛消防隊の組織と定期的な訓練の実施 ● 浸水(ゲリラ豪雨)対策の推進 	<p>働く喜びを感じられる職場づくりを目指して</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンス憲章等の制定と遵守 ● 多様で柔軟な働き方に向けた制度の導入 ● 健康に配慮した就業環境の確保 ● ダイバーシティ・多様性の確保
			

大丸有SDGs ACT5 実行委員会プログラム

当社は、大手町・丸の内・有楽町エリアにおいて企業や団体の枠を超え、街ぐるみでSDGs達成に向けた活動を推進する「大丸有SDGs ACT5」に加盟しており、取組2年目となる2023年度も多様なプログラムに協力しました。

大丸有SDGs映画祭(クロージング上映)

開催日：2023年9月21日 / 会場：ホールD7

「大丸有SDGs映画祭2023」クロージング作品として、ダライ・ラマ14世とアパートメント撤廃に尽力したデズモンド・ツツ大主教のドキュメンタリー映画「MISSION・ジョイ ～困難な時に幸せを見出す方法～」を上映



企業の社内事例とホンネを聞く！

「ぶっちゃけLGBTQへの取り組み“ここ”に悩んでいます」

開催日：2023年6月29日 / 会場：ホールD1

LGBTQに関する社内の取り組み事例や失敗例・成功例を含めた本音トークと交流会



E&Jフェス！ 集まれ 未来のアタリマエ D&Iをみんなで一歩前に進めるフェス

開催日：2023年11月11日 / 会場：地上広場、ホールD7

「D&Iの取り組みを一歩進める」「これからは誰もがEnjoy & Join (E&J)でD&Iを推進する」という思いを込め、誰もが楽しみながら、未来の多様性について考えるイベント「E&Jフェス！」を開催



丸の内 Shall We コンサート

開催日：2023年9月26日

会場：ホールD7

都内の特別支援学級に通う障害のある子どもたちのための演奏会



衣類回収リユース&リサイクル事業「PASSTO」

開催日：2023年5月29日

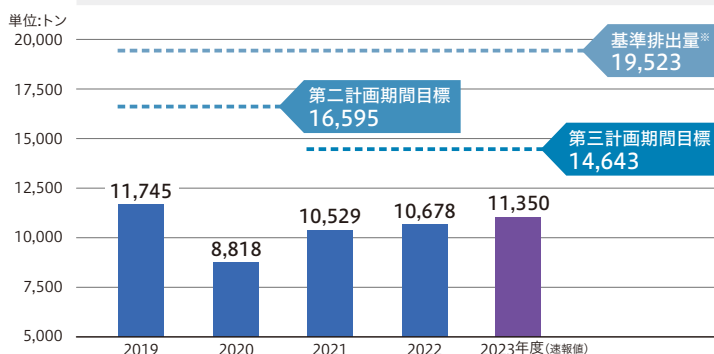
～11月30日

大丸有エリアの15箇所から回収した衣類のリユース、リサイクルによって循環型の環境貢献を目指すアクション



温室効果ガス排出量削減の取組

特定温室効果ガス排出量



東京都環境確保条例は、温室効果ガス排出量削減義務を事業者に課しています。2020～24年度の第三計画期間では、基準排出量*から25%削減しなくてはなりません。

東京国際フォーラムでは、空調・照明設備を省エネ型設備に更新するハード面と、運転スケジュール管理の徹底などソフト面との両面から環境対策を積極的に実施し、削減義務以上の削減を達成してまいりました。

2023年度の温室効果ガス排出量は、目標値の77.5%に相当する11,350t(速報値)でした。排出量は、2022年度より増加しましたが、第三計画期間の目標値に対し低水準で推移しており、削減の取組が奏功していることを示しています。

※基準排出量：2005年～2007年度のTIFでの温室効果ガス年間排出量の平均値を、第二計画期間中の温室効果ガス年間排出係数によって再計算した数値

トピックス

大丸有キラピカ作戦に参加

(2023年11月)

大手町・丸の内・有楽町エリアのオフィスワーカーによる「大丸有キラピカ作戦」は、2001年にスタートしました。「東京ステーションシティ キラピカ作戦」と「八重洲・日本橋・京橋キラピカ作戦」との同時開催による、3エリア合同の「東京エキマチ キラピカ作戦」として開催した今回は、総勢126企業・団体/1,231名という過去最高の参加者が一斉に東京駅周辺を清掃する一大イベントとなりました。



新店舗「サイゴン」開店

(2024年3月)

創業以来60余年、本格派ベトナム料理を家庭的な雰囲気の中で楽しめる名店として多くの人々に愛されてきた「サイゴン」がBブロック地下1階にオープンしました。



警備ロボットの導入

(2023年4月～)

2020年度より進めてきた試験導入をふまえ、ロビー・ギャラリー、コンコースにおける警備ロボット、デジタル警備の実配置を行いました。

引き続き、複層階の巡回警備、屋外運用対応、音声機能活用等、警備ロボットの更なる導入に向けて検討を進めます。



ネオ屋台村スーパーナイト復活

(2023年10月、11月)

都心の癒し空間で開催されるビアガーデンとして親しまれてきた「ネオ屋台村 スーパーナイト」が入場制限無しの従来形で復活しました。

11月第3木曜日には、ボジョレーヌーボー解禁に合わせた「ボジョレーナイト」も開催、多くの来場者により地上広場が賑わいました。



財務諸表

Tokyo International Forum Annual Report 2023

貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	5,944,852
現金及び預金	5,448,026
売掛金	336,345
有価証券	100,000
貯蔵品	36,263
前払費用	10,408
立替金	250
未収入金	18,351
貸倒引当金	△ 5,307
その他	513
固定資産	1,479,107
有形固定資産	832,154
建物	587,818
構築物	30,861
車両運搬具	2,083
器具及び備品	137,317
リース資産	74,073
無形固定資産	32,602
ソフトウェア	30,696
電話加入権	1,905
投資その他の資産	614,351
投資有価証券	600,000
長期前払費用	14,281
固定化営業債権	16,351
貸倒引当金	△ 16,351
その他	70
資産合計	7,423,959

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	4,441,270
買掛金	2,339,805
リース債務	41,458
未払金	879,167
未払費用	5,572
未払法人税等	141,626
未払事業所税	56,478
未払消費税等	115,706
契約負債	814,389
預り金	13,492
賞与引当金	33,575
固定負債	763,863
リース債務	39,129
退職給付引当金	246,553
長期預り保証金	478,180
負債合計	5,205,133
(純資産の部)	
株主資本	2,218,826
資本金	490,000
利益剰余金	1,728,826
利益準備金	27,930
その他利益剰余金	1,700,896
繰越利益剰余金	1,700,896
純資産合計	2,218,826
負債及び純資産合計	7,423,959

損益計算書 (2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位:千円)

科目	金額
売上高	6,034,876
売上原価	3,956,536
売上総利益	2,078,339
販売費及び一般管理費	1,314,131
営業利益	764,208
営業外収益	
受取利息	1,456
雑収入	40,600
営業外費用	
支払利息	650
経常利益	805,615
特別損失	
固定資産除却損	4,528
税引前当期純利益	801,086
法人税、住民税及び事業税	127,389
当期純利益	673,697

施設概要

(2024年4月1日現在)

名称	東京国際フォーラム(英文名称:Tokyo International Forum)	
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号	
敷地面積	約27,000㎡	
延床面積	約145,000㎡	
開館年月日	1997年1月10日	
所有者	東京都	
運営管理団体	株式会社東京国際フォーラム	
設計者	ラファエル・ヴィニオリ(Rafael Viñoly) <国際設計競技当選者・米国>	
ホール等	ホールA	劇場形式/座席数:5,012席(二層式:1階席3,025、2階席1,987)
	ホールB7	平土間形式/床面積:1,400㎡(2分割可:670㎡/670㎡)
	ホールB5	平土間形式/床面積:600㎡(2分割可:280㎡/300㎡)
	ホールC	劇場形式/座席数:1,502席(三層式:1階席739、2階席363、3階席400)
	ホールD7	平土間形式/床面積:340㎡(引き出し式収納席100席/180席)
	ホールD5	平土間形式/床面積:285㎡
	ホールD1	平土間形式/床面積:137㎡
	ホールE	床面積:5,000㎡(2分割可:3,000㎡/2,000㎡)
	会議室	Dブロック会議室(4・5階):3室 ガラス棟会議室(4~7階):31室(4~6階各階10室、7階1室)
その他	ロビーギャラリー:800㎡ ラウンジ:224㎡	
ガラス棟	規模	面積:約4,000㎡(長さ:約207m 最大幅:約32m 高さ:約60m)
	ガラス枚数	約3,600枚(西側:約1,800枚 屋根:約1,000枚 東側:約800枚)
	ガラス大きさ	壁面:2.6m×2.5m 屋根:1.7m×1.9m
地上広場	規模	面積:約9,700㎡
	植栽等	植栽:樺42本、桂15本 アートワーク:3作品
	その他	貸出スペース:A/約880㎡ B/約670㎡ C/約380㎡ D/約160㎡
駐車場	利用時間等	地下3階/7:00~23:30(年中無休)
	収容台数	四輪車/417台(うち身障者用7台、電気自動車充電専用(急速充電)2台、電気自動車充電優先(普通充電)10台)、オートバイ/10台
店舗等	カフェ・レストラン	12店舗(地下1階:6店舗 1階:5店舗 7階:1店舗)
	ショップ	3店舗(アートショップ、ライフスタイルストア、コンビニエンスストア)
	サービス	1店舗(リラクゼーション)
アートワーク	「ヘミスフィア・サークル」(リチャード・ロング)など134点(作家50名)	



東京国際フォーラム外観



ガラス棟ロビーギャラリー



ホールA



ホールC



ホールD7



ホールE

構想から開館まで

1980年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985年	8月 22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表
1986年	1月 24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992年	10月 9日	建築工事着工
1994年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム 施設利用申込の受付開始
1996年	5月 31日	東京国際フォーラム 建物竣工
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける
1997年	1月 10日	東京国際フォーラム 開館

財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

1997年	1月 10日 ~3月 29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000年	12月 24日 ~1月 1日	“フォーラム・ミレナリオクラブ”実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001年	10月 1日	地上広場の一般利用開始
	12月 21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(“トーキョーアートジャングル”他)
2003年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

2003年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼働、館内サインの一新、ホール等の施設名称の一部変更
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(~05年9月:毎月1回、05年10月~:毎月2回)
2004年	6月	地上広場に照明灯(ライティングポール/光柱)設置
	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催
2005年	3月	総合案内所リニューアル、ロビーギャラリー照明灯(ライティングポール/光柱)設置
	4月 24日 ~5月 1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭(後にラ・フォル・ジュルネTOKYO)の実施
2006年	4月	ホールE用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置
	12月 8日 ~1月 15日	年末イベント“HARMONIA”実施(2007・2008年末にも実施)
2007年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月“丸の内KIDSフェスタ”等) ※丸の内KIDSフェスタ(2012年から「丸の内KIDSジャンボリー」に名称変更)は2019年まで毎年8月中旬に実施
	6月 1日	会議室G701(4月末竣工)の一般貸出開始
2008年	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
2009年	4月 ~	中期修繕10ヶ年計画に基づく大規模改修工事の開始
	12月	年末イベント“ストラスプールのマルシェ・ド・ノエル”の実施(2010年にも実施)
2011年	3月 11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月 31日	ホールD1リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に)
2012年	通年	開館15周年記念事業の実施(5月“マイケル・サンデル特別講義”、8月“丸の内KIDSジャンボリー”等)
	5月	授乳室の開設
2014年	12月	年末イベント「TOKYO stylish NIGHT“REFLECTION 2014/2015”」の実施
2015年	6月	館内双方向型デジタルサイネージ導入
2016年	7月	「月曜シネサロン&トーク」の実施(2022年3月まで)
	8月	ガラス棟地下1階ロビーギャラリー拡張(6月 ガラス棟地下1階総合案内所機能の移転)
2017年	1月 ~ 12月	開館20周年記念アニバーサリーイヤー
	3月	ガラス棟1階案内所リニューアル
2018年	4月 ~	中期修繕10ヶ年計画に基づく大規模改修工事の終了
2020年	3月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の1年延期が決定
	4月 ~ 5月	緊急事態宣言により全館休館
	5月	ガラス棟を青色でライトアップ「#lightitblue」を実施
2021年	7月 ~ 9月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のウェイトリフティング及びパワーリフティングの競技が開催
2022年	5月	大丸有SDGs ACT5実行委員会に加盟
	7月	オートバイ駐車場を設置
2023年	1月	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 記念銘板の設置
	4月 ~	中期保全10ヶ年計画の開始

 TOKYO INTERNATIONAL FORUM
東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
TEL : 03-5221-9000(代)

<https://www.t-i-forum.co.jp>

2024年7月発行

